

これまでに腹腔鏡下虫垂切除術の治療を受けた患者さん  
ならびに保護者の皆様へ  
【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院小児外科では「小児領域における手術に難渋した待機的虫垂切除術の症例検討」という研究を行っております。この研究は、手術が難しかった虫垂炎の術前の要因を調べることを主な目的としています。そのため、過去に腹腔鏡下虫垂切除術の手術を受けた患者さんの検体、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、15歳以下の虫垂炎の方で、西暦2010年1月1日から西暦2022年1月31日の間に小児外科で腹腔鏡下虫垂切除術を受けた方です。

・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

①研究対象者基本情報：年齢、性別、既往歴

②評価項目：採血所見、有症状期間、画像所見、手術時間、病理所見、術後経過、  
期間：西暦2010年1月1日～西暦2022年1月31日

○この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦2025年3月31日まで
- ・研究責任者 須田 一人

○過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、小児外科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

#### 【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属 順天堂医院

〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3

電話 03-3813-3111（代表）

研究責任者 小児外科・小児泌尿生殖器外科 助教 須田 一人

順天堂大学医学部附属浦安病院

〒279-0021 千葉県浦安市富岡 2丁目 1-1

電話 047-353-3111（代表）

研究責任医師 小児外科 先任准教授 宮野 剛

研究分担医師 小児外科 大学院生 恵畑 優